

## 消費者インタビューを行いました

### (4)福岡

- 日時：2013年1月26日（土）
- 会場：天神ピエトロビル会議室
- 参加者：NACS九州支部会員6名

- ・主なエネルギー源は全員がガスと電気。
- ・暖房に石油ファンヒーター、ストーブを使用しているのは戸建てに住む2名。
- ・機密性が高い集合住宅では、そもそもあまり暖房が必要ではないとのことであった。
- ・石油ストーブを使用しなくなった理由としては、灯油の臭いと買いに行かなくてはならないという不便さがあるからとのことであった。
- ・非常時、暖を取るものとして石油ストーブが有効との声も上がったが、灯油を長期保管できるパック等もないので、灯油の補充を考えると難しいとの意見が出た。
- ・自動車は全世帯が保有していたが、都市部では通勤などでは使用されていなかった。